



2023年度京都YMCAウインター・スプリングプログラム

雪ん子スキー小学生

雪ん子スキー幼児

参加者のみなさまへ

目次

1.YMCAとは	1 ページ
2.YMCAキャンプのねらいと目的	
3.運営組織と指導者	2 ページ
4.YMCAスキーワッペンテスト	3 ページ
5.キャンプの 1 日とキャンププログラム	
6.参加説明会	
7.集合解散の時刻と場所	4 ページ
8.持ち物・服装	5 ページ
9.保護者の皆様へのお願い	8ページ
10.キャンプで仲間と生活するうえで大切なこと	9 ページ
11.キャンセルについて	10 ページ
12.今後の手続きの流れ	11 ページ
13.個人情報保護方針について	13 ページ

1.YMCA とは

Young Men's Christian Associationは、1844年にロンドンで誕生し、現在120の国と地域に約6,500万人の会員を有する世界最大の青少年団体です。日本では1880年に東京YMCA、1889年に京都YMCAが誕生しました。

YMCAの目的は、●精神・知性・身体の調和のとれた人間の育成、●一人の人間として、また社会の一員としての立派な人格の形成、●社会と隣人に奉仕できる人間の育成、●国際的感覚の養成などにあります。

こうした目的に立って、創立以来、スポーツの振興や語学教育等の事業を通じて、日本の近代社会と地域社会の発展に幅広い役割を果たし、国際社会に貢献する多くの人材を育ててきました。

1920年、YMCAは兵庫県六甲山に於いて日本で初めて夏季天幕（組織キャンプ）を始め、昨年100年を迎えました。キャンプは子どもたちに大きな夢と成長をもたらします。自然の中で子どもが子どもらしく、共同生活を営むことを通して、人間として必要なことを学んでいきます。グループワークの実践の場として行なうYMCAキャンプは、自然を単なる知識として知るのではなく、子どもたちが実際に自然を体験する中から様々なことを学ぶ「野外教育」として発展してきました。

2.YMCA キャンプのねらいと目的

YMCAの願いは、青少年が豊かな体験を通して「身体」(Body)、「知性」(Mind)、「精神」(Spirit)を均しく成長させて、将来の社会をしっかりと支える「人」に育っていくことです。

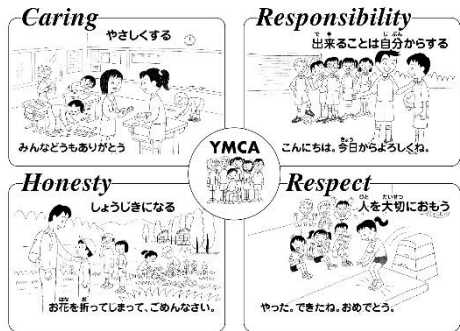
豊かな体験には様々なものがありますが、YMCAではキャンプという共同生活が非常に大きな教育効果を発揮すると考えてきました。スキーキャンプでは、スキーや雪あそびなどのプログラムに一生懸命取り組むことを目標としながら、自然と出会い、仲間とともに生活することで多くの体験を得られます。

キャンプは自分以外の人とともに生活を通して、どのような関係を作り出すかを体験できる絶好の機会です。

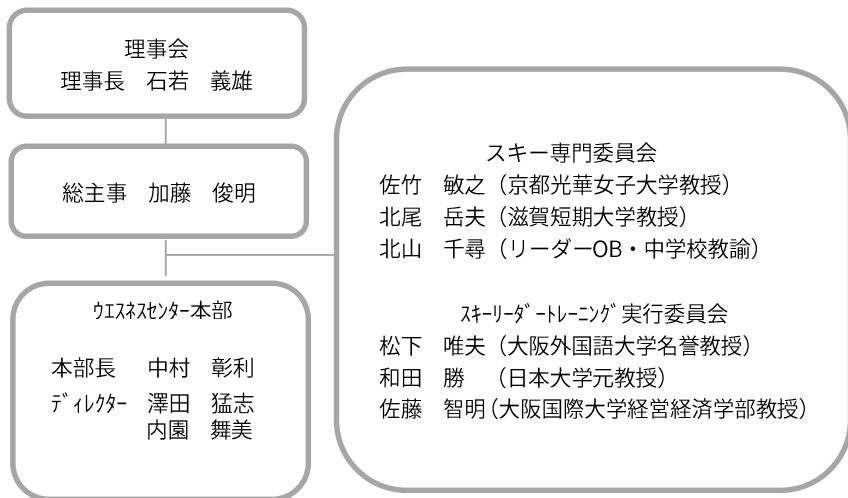
人間関係に必要とされる価値は様々ですが、YMCAはその中でも4つの価値：Caring(思いやり)、Honesty(誠実さ)、Responsibility(責任感)、Respect(尊敬心)に注目しています。私たちYMCAはこの4つの価値を伝えるため、意識的にプログラムの中に取り入れています。

スキーキャンプでは、異年齢の仲間と小集団で生活する中で新たな価値観と出会い、互いを認め合いながら協力します。これは、子どもたちが共に生きることの大切さを学ぶ貴重な体験となります。

この体験の中で子どもたちが、改めて上記の4つの価値観を意識し実践をしていきます。そして子どもたちの人格の中にこの価値観が生涯にわたって育まれ、一人ひとりが『自分を大切にするとともに、自分以外の人も大切にできる生き方を身に付けること』がYMCAの願いです。



3.運営組織と指導者



YMCAの管理指導の下、それぞれのキャンプにディレクターが配置されています。ディレクターは経験あるYMCAスタッフが責任をもって担当します。キャンプにはディレクターの指導の下、子どもたちと全生活をともにするグループリーダーと、プログラムを担当するプログラムリーダーがいます。いずれも事前の理論、実技、実習のトレーニングを十分に受けた大学生ボランティアがその任にあたります。これらディレクター、グループリーダー、プログラムリーダー、管理スタッフが事前にキャンプ毎に打ち合わせを行ない、キャンプを運営しています。

YMCAキャンプリーダートレーニング

- 4月 (面接) 担当ディレクターの面接を受け、子どもとの触れ合いに喜びと情熱を燃やす若者が、リーダーとして登録されます。
- 6月 (救急法) 事故が発生しないようにプログラムを吟味することがリーダーの第一の使命です。しかし、万に備えての知識と技術の習得も大切な使命です。
- 11月 (理論) YMCAのキャンプは教育キャンプです。理論的な裏付けが欠かせません。各分野の第一人者による講義が実施されます。
- 12月 (実技) いよいよキャンプ場でのトレーニングです。本番を目前にして意気が上がります。そして、リーダー同士の絆も深まっていくのです。

4. スキーワッペンテスト

1泊2日以上すべてのスキーキャンプで、レッスンの最終日にワッペンテストを実施します。お子様が取得されたワッペンは後日郵送いたします。

これは、スキーの成績ではなく、子どもたちの頑張りを評価することをねらいとしています。



5. キャンプの1日とキャンププログラム

スキーキャンプは「京都YMCAスキー専門委員会」(体育を専門とされる大学の先生や子どもたちの教育に関わる専門家の方々などで構成)が独自に開発した子どもたちのための安全で楽しいスキーカリキュラムに基づいて実施しております。

理論・実技の両面からトレーニングを受けたリーダーが、24時間子どもたちと一緒に生活をし、指導いたします。

6. 参加説明会

キャンプの内容や持ち物など細かな事柄まで説明いたします。参加希望者説明会と内容が重なる部分もございます。初めてご参加の方はぜひお越しください。なお、ご予約は不要です。

会場はいずれの日程も京都YMCAにて行います。駐車場はございませんので、車でのご来館の際は近隣の有料パーキングをご利用ください。

雪ん子スキー小学生/幼児	1/17(水) 11:00~12:00	1/20(土) 10:00~11:00
--------------	---------------------	---------------------

7.集合解散の時刻と場所

キャンプ名	集合日時	解散日時
雪ん子スキー小学生 A	2/3(土) 8:00	2/4(日) 16:30
雪ん子スキー小学生 B	2/10(土) 8:00	2/11(日) 16:30
雪ん子スキー小学生 C	2/17(土) 8:00	2/18(日) 16:30
雪ん子スキー幼児		

■集合・解散場所の詳細

①集合時間には遅れないように、余裕をもってお越しください。

(リーダーは集合時間の30分前より集合場所に待機しています。)

②トイレは集合前に必ず済ませておいてください。バス内にトイレはありません。

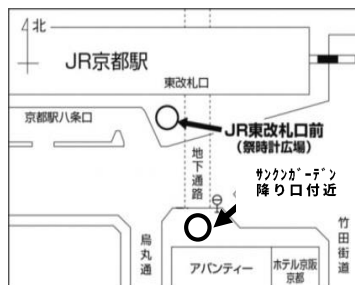
③バス酔いの原因にもなりますので、体調を整え、**必ず食事をとってきてください。**

＊心配な方は酔い止め薬をご用意ください。詳しくは持ち物表をご参照ください。

④解散時間は交通事情及び天候などにより多少遅延することがあります。

⑤集合解散場所の詳細は事前のお電話連絡時にお伝えします。

memo



8.持ち物・服装

★持ち物には必ず名前を書いてください。(名前があればお探しできます)

★持ち物はできるだけお子様ご自身でご用意するようお願いします。

(間違えてお友達の服を持って帰ってしまった!などの取り違えを無くすためご協力ください)

持ち物	備考
バッグ	お子様ご自身で扱えるものにしてください。 車内持込み以外の全ての荷物を一つにまとめます。
スキー板、ブーツ、ストック	お持ちでない方はYMCAでレンタルもごさいます。
スノーブーツ またはスノーシューズ (春は長靴でも代用可)	雪道を歩く時には、スノーブーツやスノーシューズなどの水のしみこまない、暖かな靴が必要です。
スキー用ヘルメット	お持ちでない方はYMCAでレンタルもごさいます。
ゴーグル	顔にぴったりと合っているもの。太陽の紫外線から目を守り、雪目になることを防ぎます。また、雪や風、寒さから守ってくれます。(レンタルもごさいます。)
スキー用手袋	ケガや寒さを防ぎます。1組で結構です。 手首のところが上着と重なる位、すっぽりとかくれるもの。手袋は毎晩乾かします。(レンタルもごさいます。)
スキーウエア (ジャケット・パンツ)	防寒防水の中綿(ダウン、綿など)の入ったもの。 必ずスキー用のものにしてください。 (レンタルもごさいます。)
ネックウォーマー	フリースまたはウールのもの。
セーターまたはフリース	1枚。 スキーの時の中間着。普段着ているもので結構です。
長袖のシャツ	スキー滑走日数分。スキーの時の中間着。薄手の長袖Tシャツのようなもの。
スキー用靴下	スキー滑走日数分。厚手のハイソックス。
タイツまたはスパッツ	2枚以上。ズボンの下にはきます。 暑がりのお子様は、1枚だけでも結構です。
宿舍用ソックス	2足以上。帰りにはく分、宿舍ではく分。
下着の替え	日数分+1組(幼児はもう1組)。スキーで汗をかきます。少し多めにお持ちください。
帰りのズボン、服一式	集合時のものと同じでもかまいません。
部屋着	宿舍でくつろぐ時のもの。スウェット上下など。
ねまき	部屋着と兼用していただいても結構です。
タオル	やや大きめのタオル(お風呂上り用) 薄手の普通のタオル(入浴時、洗顔時)
ハンカチ or ハンドタオル	日数分。ゲレンデでの手洗い用です。
洗面道具	歯みがきセット、くしなど。シャンプー、ボディソープは備付けのものがああります。

ビニール袋	濡れたものやごみをまとめます。大2枚、中2枚。
懐中電灯	非常用です。電池を確かめてお持ちください。

●小学生はおふろの用意（次ページ幼児の持ち物③のセット参照）を袋分けにしてください。

車内持込み持ち物	備考
ナップサック またはデイバック	車内へ持ち込む荷物を入れ、手元に置きます。
ハンカチ（車内持込み用）	
雨具	折りたたみ傘を扱えるお子様のみ。
マスク	行き帰りのバスの車内や部屋での乾燥予防、伝染性疾患の感染予防のため着用します。日数分+予備
日焼け止め	必要な方はお持ちください。
常備薬・酔い止め	必要なお薬はお持ちください。お薬表に必要事項をご記入ください。
水筒	お茶を入れてきてください。
筆記用具	えんぴつ、ボールペン、メモなど。
うがい用コップ	プラスチックの割れにくいもの。
スキー用靴下	1足（到着後すぐにブーツのサイズ合わせをします。）

- 車内持込み以外の荷物はバッグにつめて、ひとつにまとめてください。
- キャンプ生活に不要なものは持って来ないでください。
（例：貴重品、携帯電話、ゲーム、マンガ、カメラ等）
- お弁当は不要です。
- 服装は華美になる必要はありません。普段着でゆったりとしたものが最適です。

★雪ん子スキー幼児では、持ち物の袋分けを以下のようにお願いします。

・バッグの中に以下のように5つの袋に分けて、袋にそれぞれ数字を書いてください。

	使用用途	中身
①	1日目スキー	スキーパンツ・スキーのインナー（長袖シャツやフリース、タイツなど）・手袋・ネックウォーマー・ゴーグル
②	2日目スキー	スキーインナー替え
③	入浴・入浴後	タオル大・タオル小・入浴に必要な洗面道具・部屋着・下着・宿舍用ソックス
④	帰りの服	靴下・長袖・長ズボン
⑤	予備の服	下着×2・靴下・長袖・長ズボン
⑥	就寝	なまき（部屋着と兼用される場合は必要ありません。）

・その他のものは、バッグに直接入れていただいてかまいません。

・水筒のお茶は、1日分で結構です。



*スキー時の服装は、下着+薄手の服（長袖Tシャツなど）+厚手の服（フリース、セーターなど）+スキーウェアが基本です。当日の気温や、スキーウェアの厚さによって服や枚数を調節してご用意ください。

*YMCAでは子どもたちの安全のために必ずゴーグル、スキー用のヘルメットを着用いただいています。（雪あそび以外の方）

*スキーウェアの上下をレンタルでお申込みの方は、帰りに着る服でご集合ください。現地までの休憩時か、到着後に着替えます。

*キャンプ終了後のお忘れ物の保管は2024年5月末までです。

9.保護者の皆様へのお願い

◎レンタルスキー・ウエアをご希望の方へ

追加・変更は、出発日の2週間前までをお願いします。それ以降はお受けできかねます。

◎実施について

原則として、雨天でもプログラムを実施いたします。災害などによりプログラムを中止する場合は、Y M C Aよりご連絡いたします。

◎グループ分けについて

Y M C Aでは、すべての子ども達が初めての出会いからキャンプを始めるようにしています。小学生以上のキャンプでは、お友達やごきょうだいと一緒にご参加の場合も、あえてグループを分けております。ご了承ください。

◎体調管理について

アレルギー等で食事内容の変更が必要な方は事前にご相談ください。

事前の健康管理をご家庭でお願いいたします。

- 健康診断書の提出は必要ありませんが、健康には充分留意しておいてください。
- 右記に該当する方はご参加ができない場合があります。
- 出発日まで規則正しい生活をし、身体的にも精神的にも充分な準備をしてください。
- 数日の間下痢が続いている場合や感染の可能性のある症状がある場合は、必ず医師の診断を受けてから参加してください。

健康のチェックポイント

- A, 熱はありませんか？（検温）
- B, 疲れがたまっていませんか？
- C, 睡眠は充分とれましたか？
- D, 食事は充分とれましたか？
- E, ケガや病気はありませんか？

【出発前日】

- 前夜は早く寝て睡眠を充分とってください。
- 荷物を準備し、当日の朝あわてることのないようにしてください。

【出発日】

- 朝食はできるだけ早めに摂り、時間にゆとりを持って集合場所にお越しください。
- ご集合前にトイレを済ませてください。
- 健康状態をチェックしてください。
※発熱（37℃以上）、風邪症状等がある場合は、参加をお断りすることがあります。

◎動機づけをしてあげてください。

参加するキャンプについての保護者の一言が、お子様のやる気を決めます。温かい励ましで送りだしてあげてください。またキャンプ参加時まで計画的に生活してください。ゆとりと自信につながります。子ども達は、役割や目標を持ちながらグループの中で協力し活動しています。緊急の場合を除き、キャンプ中のお子様への電話はご遠慮頂くようお願い致します。

10. キャンプで仲間と生活するうえで大切なこと

プログラムでは集団で生活をします。自分の家ならば普通のことで、集団で生活するときには気を付けなければならないことがたくさんあります。

「他の人への気遣い」をキャンプ中も指導をいたしますが、この機会にぜひお子さまとお話ください。

●お風呂のマナー

グループの仲間やいろんな仲間と一緒に楽しむお風呂。こんなことに注意できると素敵ですね。

その1：「かけ湯」・「かかり湯」をしましょう

「かけ湯」「かかり湯」にはお湯に体を慣らす意味と、体の汗や汚れを流すという2つの役割があります。かかり湯をしてから、浴槽に入るのがエチケットです。

その2：シャワーのしぶきに気を付けましょう



飛び散るようにシャワーにかかったり、立ったままで髪や体を洗うと、周りの人に泡やお湯が飛び散ってしまいます。しぶきや泡に気を付けましょう。

その3：湯船に静かに入りましょう

湯船に入る時は、周りの人にしぶきがかからないように静かに入りましょう。また長い髪やタオルを浸けるのは不衛生なのでやめましょう。髪の毛で排水がつまることにもなるので、長い髪はブラッシングしてから束ねて入りましょう。



その4：タオルで体を拭いてから脱衣所に戻りましょう



洗い場の洗面器、イスなどは、使い終わったらシャンプーやせっけんの泡を軽く流し所定の位置へ戻しましょう。洗面器はひっくり返しておくのがエチケット。そして、体から水滴をポタポタ落としながら脱衣場に戻る人も×。床が濡れて滑ったり、水浸しになり気持ち悪いことに。体をよく拭いてから脱衣所へ戻りましょう。

●お部屋でのマナー

お部屋でスキーウェアを脱いだら、きちんとハンガーや物干しロープにかけて、干しておきましょう。濡れたまま脱ぎ散らかしてあると、だれかが踏んで靴下を濡らしたり、畳がぬれたりして気持ち悪いですね。出しっぱなしもカッコ悪いですね。きちんと元に戻しましょう。

●トイレのマナー

トイレの後は水を流しましょう。(最近、ご家庭のトイレでは自動水洗式が多くなって、時々、自分で流すことを知らない子がいます。)

11. キャンセルについて

お申込みいただいたプログラムの参加をキャンセルされる場合（スキーキャンプの場合はレンタル用品のキャンセルを含む）キャンセルフォームの送信が必要です。ウエルネスセンターホームページまたは特設サイトからアクセスの上ご送信ください。お電話やメールでのキャンセルは承っておりません。

申込フォーム送信後、参加をキャンセルされる場合、キャンセル料が必要となります。

キャンセル料は下記の通りとなりますのでご確認ください。

キャンセル日時	キャンセル料
宿泊プログラム 20日前～8日前 日帰り／館内プログラム 10日前～8日前	参加費・レンタル費用の20%
7日前～2日前	参加費・レンタル費用の30%
前日	参加費・レンタル費用の40%
当日(プログラム開始前)	参加費・レンタル費用の50%
プログラム開始後	参加費・レンタル費用の100%

《ご注意》

・キャンセルフォームを送信していただいた時点での受付とし、キャンセル料はキャンセル受付日時からの計算となります。

・スキー道具やスキーウェアレンタルについても上記のキャンセル規定に則ります。

参加プログラム変更の場合

申込フォーム送信後に参加プログラムを変更される場合、変更を受け付けた時点でキャンセル料が発生している場合は、変更されるプログラムの参加費と合わせてキャンセル料をお支払いいただきます。

〈払い戻し期日について〉

- ・キャンセル受付（フォーム送信）後、約1ヶ月程度の準備期間をいただきます。
- ・払い戻し期日がわかり次第、事務局より連絡いたします。
- ・キャンセル料を差し引いた金額を、参加費お支払い方法に合わせて以下の方法で払い戻しいたします。

○現金・銀行振込で支払われた場合：①窓口にて現金での払戻し②ご指定の銀行口座へ振込
※キャンセル時に、①②いずれかを選択していただけます。

※銀行口座への振込みの際は、恐れ入りますが振込手数料を差し引いた金額の払戻しとなります。

○クレジットカード払いの場合：窓口にて支払いに使用されたクレジットカードでの払戻し

12. 今後の手続きの流れ

1. 参加費のお支払い 期日までに必ずお手続きをお済ませください。
2. 参加説明会 持ち物やキャンプの流れを説明いたします。

その間YMCAでは・・・ディレクターとリーダーがミーティングを行います。

調査書のチェック
健康・アレルギーチェック
グループ分けなど

プログラム内容等の
決定最終確認など

実施場所との
打ち合わせ
再度の安全確認など

3. プログラム2・3日前より順に電話連絡 グループのリーダーよりお電話いたします。
 - ・保護者の方へ、持ち物の確認、体調の確認
 - ・お子様とお話をさせていただきます。
4. キャンプ出発 集合場所へは時間に遅れないようにお越しください。
必要な方はグループのリーダーにお薬をお預けください。

5. キャンプ中

キャンプの様子

キャンプの様子を、ウェブサイトでご覧いただけます。



[アドレス] <http://kyotoymca.or.jp/goc/>

※ お子様のお写真を掲載させていただくことを、ご承諾くださいますようお願い致します。

また、掲載について支障のある方は事前にお申し出ください。

※設備、スケジュール等によっては写真がアップされるまでにお時間がかかる場合がございます。

※帰路のバス運行状況(2泊3日以上)は、<http://kyotoymcacampbus.blogspot.jp> でご覧いただけます。

6. キャンプ解散

バスの運行状況

7. 報告メール送信

8. 写真販売

写真販売用ウェブサイトを通じてキャンプ中の写真をご購入いただけます。

詳しいご案内は報告メールでお送りいたします。



13.個人情報保護方針について

京都YMCAでは、皆様から頂いた情報を下記規程にもとづき厳重に管理致します。

京都YMCAでは、個人情報が個人の人格尊重のもとに慎重に取り扱われるべきものであるとの自覚に基づき、個人情報の適切な保護に務めます。個人情報の取り扱いにつきましては、以下のルールに従います。

また、この方針は、公益財団法人京都YMCA、学校法人京都YMCA学園の京都YMCA組織全体の方針と致します。

- 1 京都YMCAは、個人情報保護に関する「個人情報保護規程」を定め、関係する法令等を遵守します。
- 2 京都YMCAは、取得した個人情報について適切な安全措置を講じることにより、個人情報の漏洩、紛失、毀損または個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。
- 3 京都YMCAは、無断で個人情報を集めることはいたしません。皆様に対して、利用目的をあらかじめ明らかにした上で個人情報の提供をお願いしております。
- 4 個人情報利用の目的
 - ・ 事業実施上の資料、連絡、募集の告知、機関誌の送付
 - ・ 京都YMCA主催事業、京都YMCA関係団体主催事業の告知
- 5 皆様の個人情報を、取り扱いに関する安全管理措置契約をあらかじめ締結した委託先以外の第三者に、ご本人の承諾なしに提供することはいたしません。
- 6 個人情報の開示、訂正、利用停止などをご希望の場合は、誠意をもって応じます。
- 7 京都YMCA個人情報保護方針及び個人情報保護規程等は、関係法令の改廃や情勢の変化により、適宜変更します。

個人情報に関するお問い合わせ

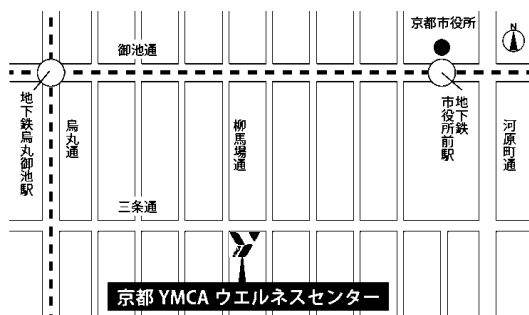
個人情報の取扱いに関するご要望お問い合わせは、下記までお願い致します。

京都YMCA 本部事務局
604-8083 京都市中京区三条通柳馬場東入中之町
TEL(075)231-4388 FAX(075)251-0970
E-mail:honbu@kyotoymca.org

旅行企画・実施
公益財団法人 京都YMCA
〒604-8083 京都市中京区三条通柳馬場東入ル中之町2
京都YMCA ウエルネスセンター内
(京都府知事登録旅行業第2-620号)
一般社団法人全国旅行業協会正会員

●担当者の説明に不明な点は、旅行業務取扱管理者にご質問ください。
旅行業務取扱管理者：中村 彰利

Email wellness@kyotoymca.org



・地下鉄烏丸御池駅下車徒歩5分 ・地下鉄東西線市役所前駅下車徒歩5分

お問い合わせは TEL (075) 255-4709

受付時間 9:00~21:00 (日・祝休館)